

添加量を決定する際の検討事項



添加量の決定

改良目的に応じて種々の検討を行い、必要地耐力が決まった後に改良土に対応した添加量の決定をします。
 室内実験で得た添加量にて現場で試験施工を行い、混合状態・支持力試験を行い、最終決定をします。
 また、室内実験で得られる一軸圧縮強さと現場で得られる一軸圧縮強さとの関係は、混合条件や養生条件の違い方、一般には一致しない為(現場/室内)強度比を考慮して設定します。
 ※一般値…(現場/室内)=0.5

簡便法による添加量の目安

セメント系固化材
 添加量と一軸圧縮強さの関係例(室内実験による)

